

第 3 学年	教科名	国語科	名張市立赤目中学校 2025年
--------	-----	-----	-----------------

○ 学習のねらい

- ・授業に積極的に取り組み、国語に対する興味関心を高める。
- ・自分の見方や考え方を深め、表現の仕方に注意して、話すこと、聞くこと、書くことができるようにする。
- ・様々な文章を読み、目的や意図に応じて読み取る能力を育てる。
- ・国語の基礎的な事項や知識を身につけさせる。
- ・社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- ・社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。

○ 学習の仕方

使用教材	教科書 現代の国語3 (三省堂) 副教材 国語の学習3 (明治図書) 漢字ノート3 (新学社) すらすら基本文法 (浜島書店)	もちもの	教科書 ノート ワーク 漢字学習 ファイル
学習の進め方	<p><授業></p> <ul style="list-style-type: none"> ○授業に集中して取り組む。 ○教科書を中心にして学習を進める。その他ワーク・ワークシート・プリント・視聴覚教材・辞書を活用する。 ○発表・音読・スピーチ・表現活動や読書など個々の活動を取り入れる工夫を行い、興味・関心を高める。 ○人の発表や発言を聞き、自分の考えは挙手してはっきりと述べる。 ○見やすく、使いやすい自分のノートを作る。 ○家庭学習(予習、復習)を毎日する。 ○本や新聞を継続的に読む。 ○今までに学習して得てきた語彙力や表現力を用いて、人によりよく伝える。 <p><定期テスト></p> <ul style="list-style-type: none"> ○学期ごとのテスト範囲をテスト発表時に必ず確認する。 ○授業で学んだことを問題集を使って再確認する。 ○教科書を音読し、内容や大事なフレーズを確認する。 ○既習・新出漢字を学習する。 <p><家庭学習></p> <ul style="list-style-type: none"> ○教科書を音読し、詩や俳句、大事なフレーズを暗唱する。 ○辞書を使って言葉や漢字の意味や読みを調べる。 ○問題集を使って、単元の復習をする。 ○教科書の詩や短歌・俳句、古文・漢文などを自分で創作したり発表したりする。 ○物語や小説、新聞をできるだけたくさん読み、自分の感想をもつ。 ○人に意見を伝える機会をつくる。 ○テーマに沿って、自分の思いや考えを作文で表す。 ○既習・新出漢字を学習し、漢字検定にも挑戦する。 		

				評価にあたって					
学期	月	単元計画	試験	評価観点		評価の場面・方法			
1	4	<ul style="list-style-type: none"> ・言の森 ・握手 ・敬語のはたらき 	中間テスト 期末テスト	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・文法、漢字などの国語に関する基礎的な事項について、理解している。 ・書写では、楷書の書き方と行書の基礎的な書き方を理解し、文字の大きさ、配列・配置に気を付けて書く。 ・文脈の中における語句の効果的な使い方について理解している。 ・文章の構成や展開、説明や描写などの表現の仕方や、文体など文章の特徴に注意している。 ・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・書写の書き方 ・漢字テスト ・定期テストなど 			
	5	<ul style="list-style-type: none"> ・グループディスカッション ・「批判的に読む」とは ・間の文化 ・課題作文 							
	6	<ul style="list-style-type: none"> ・俳句の世界 ・俳句十首 ・批評文 ・和語・漢語・外来語 							
	7	<ul style="list-style-type: none"> ・海を越えた故郷の味 ・言葉は傘 							
	2	<ul style="list-style-type: none"> ・フロン規制の物語 ・表現につながる文法 ・パブリックスピーキング 							
	9	<ul style="list-style-type: none"> ・和歌の世界 ・おくのほそ道 ・言葉の現在・過去・未来 ・論語 ・訓読の仕方の確認 ・漢字一字 					思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中に、積極的に発表できる。話し手の意図を考えて話の内容を聞き取れる。(聞き取りテストなど) ・身近な生活における話題について関心をもち、自分の考えを進んで話そうとする。 ・目的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。 ・相手の反応を踏まえながら、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業での発言内容 ・授業での発表など
	10	<ul style="list-style-type: none"> ・見たいものだけを見る私たち ・情報の信頼性を確かめる ・慣用句・ことわざ・故事成語 							
11	<ul style="list-style-type: none"> ・初恋 ・文語定型詩と口語自由詩 ・四字熟語 								
12	<ul style="list-style-type: none"> ・故郷 ・ブックトーク 								
3	<ul style="list-style-type: none"> ・私とは何か ・坊ちゃん 	主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・授業に集中することができる。 ・授業に積極的に参加(発表など)できる。 ・ノート、ワーク、プリント、読書活動などに自ら丁寧に取り組むことができる。 ・家庭学習に継続して取り組むことができる。 ・粘り強く表現を工夫し、学習の見通しをもって自分の考えを紹介しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・ワークなどの取り組み ・家庭学習の内容 					
1	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校生活を振り返って 								
2									
	3								

